



三中 TIMES (タイムズ)

摂津市学園町 1 丁目 3 番 1 号 摂津市立第三中学校
令和 5 年 11 月号 TEL:072-633-0007 FAX:072-633-0008

三中 web サイト



教育委員会
YouTube チャンネル



全試合みてきた私の心境は どっちも勝て負けるな 本気で思った

BIG BOSS 若狭孝太郎

「僕、ビリだからね」

先日の朝、小5の息子は私たちに期待をさせまいと、何度もそう言って小学校の運動会に出かけていった。徒競走の話だ。「そう言わずに頑張れ」と言いたかったが、実力差はいかんともしがたいようだった。… 毎日新聞夕刊「憂楽帳」10.27. (取違剛 記者) より

運動会の朝、親子のシーンから始まる夕刊のコラムを読みました。

「足が遅い」「運動が苦手」な子への配慮から「順位をつけない」「全員で一緒にゴールをする」小学校や、徒競走そのものを取りやめた学校もあるそうです。出場する種目を選択する三中の体育祭とは違い、一般的な小学校の運動会では 50m 走や 100m 走などの徒競走を同学年全員が走ることになり、レースごとに着順がはっきりするという現実があるからです。

コラムでも、(お子さんの心情を察して)「徒競走がなくなるのもいいか…」と思われたとのこと。そして、運動会を見に行かれた時の話へと続きます。

…ところが、レースは思いがけない展開になった。息子の前を走っていた 2 人が転んだのだ。次の瞬間、また驚かされた。息子が立ち止まり、転んだ子を抱き起こしたのである。抱き起こされた子たちは、そこから走っても息子には勝てたはずだが、こう言ったそうだ。「ありがとう、先にゴールして」。かくして息子は恐縮の体で 4 位フィニッシュした。

順位は、時に過酷だ。ただ、息子たちは順位を懸けて真剣勝負をしたからこそ、素晴らしい思い出を得た。……

私にも見えました。遅れながらも懸命に走っていた「息子さん」が、転ぶ子を見て自然に立ち止まるシーンがです。そして、その場に居合わせたすべての人の優しい笑顔もです。レースやコンクールといった勝負ごとへ「真剣さ」や「全力」で向かった先に、順位を超えたゴールがあるのかも知れません。

朝、通用門に立っていると、校舎の方からいろんなクラスの合唱練習やパート練習の音が聞こえてきます。先日は 2 人の女性が歩道で立ち止まって、皆さんの歌声をしばらくのあいだ聞いておられました。分かりますよ。聞いてしまいますよね、立ち止まって。

練習の歌声の中に感じる皆さんのいろんな気持ちや思い。それがクラスのハーモニーとなって三中を、秋の澄んだ空気を包んでいきます。そんなたくさんの真剣さに出会えるこの時期が私は大好きなんです。いつまでも続けたいと思うのです。

2 学期も折り返しです。11 月は 1 年生の合唱コンクールから始まります。

※ タイトルは野球短歌 (池松舞 著) の広島 vs 阪神の試合後の作品より

11月の予定

給食

1日	水	1年合唱コンクール	○
2日	木	2年合唱コンクール	○
3日	金	文化の日	
4日	土		
5日	日		
6日	月	3年合唱コンクール 第2回進路説明会	○
7日	火	全校合唱コンクール	○
8日	水		○
9日	木	朝のつどい 連合音楽会	○
10日	金		○
11日	土		
12日	日		
13日	月	生徒会委員会 卒業生講話 (2年)	○
14日	火		○
15日	水	3年アルバム・進路写真	○
16日	木		○
17日	金	研究授業 (4限まで 2年3・4組のみ5限体育)	2-3,4○
18日	土		
19日	日		
20日	月	45分授業	○
21日	火		○
22日	水		○
23日	木	勤労感謝の日	
24日	金		○
25日	土		
26日	日		
27日	月	期末考査	○
28日	火	期末考査	○
29日	水	期末考査・三中フェスタ(PTA)	○
30日	木		○

12月の予定

給食

1日	金		○
2日	土		
3日	日		
4日	月	生徒会委員会	○
5日	火		○
6日	水		○
7日	木		○
8日	金		○
9日	土		
10日	日	制服採寸 (千里丘10~11時、三宅柳田11~13時)	
11日	月	45分授業	○
12日	火	生徒会委員会	○
13日	水		○
14日	木		○
15日	金	期末懇談 (~12/20)	
16日	土		
17日	日		
18日	月		
19日	火		
20日	水		
21日	木	短縮授業	
22日	金	大掃除・特活・終業式	
23日	土		
24日	日		
25日	月		
26日	火		
27日	水		
28日	木		
29日	金		
30日	土		
31日	日	大晦日	

防寒着 (具) について

10月に入り、肌を感じられる風も涼しさから冷たさに変わりました。特に、朝晩と昼間との気温差が10度以上あり、体温調整が難しくなっています。制服、防寒着の着用については①ポロシャツ ②ブレザー ③(セーター) ④ウインドブレーカーの順序でお願いします。(ポロシャツの上にブレザーを着てから防寒着を着るようお願いいたします) また、手袋・マフラー・ネックウォーマー等防寒具は登下校時のみとしています。

詳しくは10月20日に配付しております防寒具の取り扱いについてのプリントをご確認いただき、各自着用してください。

分からないことがあれば、担任までご連絡下さい。

《各学年の様子》

【1年生】 あたたかい・挑戦・笑顔

2学期初めての定期テストが終わりました。1学期と違い、英語数学をはじめ、徐々に問われる内容のレベルが上がってきています。実際に今回のテストは夏休みをはじめ、普段の家庭学習の成果が結果として表れてきています。習ったことをその日中に復習して定着させることの重要性、そして同じミスをくり返さない丁寧さが大切になってきます。しっかりと振り返りをして次に挑んで欲しいと思います。また、テストが終わり初の合唱コンクールを迎えようとしています。声量に苦戦していけどきれいなハーモニーを奏でるクラス。逆に声量は大きいけど、音程で苦戦しているクラスなど、個々のクラスの特徴がでてきていますが、どのクラスも日々進歩していますので、ご家庭でも話や歌を聞いてもらえれば幸いです。

【2年生】 つながり 思いやり 自分と仲間を高め合おう

後期生徒会の選挙があり、2年、1年生がメインになり生徒会の取り組みを進めていきます。積極的な思いを生かして学年学校の中心で頑張ってもらいたいと思います。

各クラスが合唱コンクールに向けて練習に励んでいます。どのクラスも1つにまとまって、朝、昼、放課後、パートリーダーを中心に取り組み、本番に備えています。2日(木)の6時間目に学年合唱コンクールがあり、その中から優秀クラス2クラスが7日の午後にある全校合唱コンクールに出場することになります。

行事等を通して成長し学んできたことを、3学期・3年生につなげてほしいです。

【3年生】 <3年生の底力>

中間テスト、第3回実力テストが終わり、中学校最後の学校行事である合唱コンクールで結果を出そうと、4クラスがそれぞれの方法で練習をして、どのクラスも昨年度とは見違えるほど良いものに仕上がっています。11月6日(月)の学年合唱コンクールはお時間が許すのであれば学校まで足を運んで頂けたらと思います。また、合唱コンクール後の第2回進路説明会もよろしくお願いいたします。

人権講演会 「自分自身を大切にする生き方～体と心の声に耳を傾けよう～」

10月20日に人権講演会を行いました。看護師・看護教員の井上まゆみ先生をお招きし、講演していただきました。医学的な話もあり、中学生には少し難しい部分もありましたが、生まれるときのこと、今生きている中であまり意識していないことでも大切なことについてのお話でした。最後に、自尊心を大切にするというメッセージをいただきました。

【生徒会の取り組み】

生徒会選挙も終わり、後期の生徒会活動がスタートしました。

生徒会長 木下詩満さん、副会長 吉住心晴さん、執行委員 古代歩楓さん、松山芽生さん、南野悠夏さん、谷口珀斗さんが選ばれました。

執行部に1年生も加わり、新しい意見なども取り入れながら進めていきます。執行部後期のスローガンは「言行一致」になりました。これは、言ったことに対して責任を持ち、ブレがなく誠実に行動する、という思いが込められています。前期に行っていた自転車通学の取り組みを後期でも引き続き行っていきます。

また合唱コンクールも行われ、文化委員が中心となり、進行の司会や曲紹介などを行います。その他にも学校をきれいにする運動や学校生活を見直す運動など、各委員会で現状の課題点を話し合い、改善できるような取り組みを行っていきます。



【道徳の取り組み】

3年生

宮上先生とは家庭の事情で高校へ進学できなかった「私」が、通信制高校に入学し、家族や職場の人たちに支えられて高校生活を送っている体験談をもとに自分の生き方について考えました。

中尾先生とは義肢装具士・臼井二美男さんの人生を知り、社会に貢献する生き方について考えました。彼は「誰かの役に立ちたい」との思いのもと、義肢を求める人々のために妥協することなく働きます。

植島先生とは「自然」の神秘について考えました。日本画家の東山魁夷さんは、四季折々の自然の表情に感動し、自然の力、美しさ、不思議さ、神秘さを感じ、それらを自身の作品に込めました。

上原先生とは家族の一員としての役割について考えました。物忘れが激しくなった祖母に強い不満を抱く「僕」が、一冊のノートをきっかけに祖母の深い愛情に気づき、心情が変化していきます。

2年生

10月は合計8人の先生のローテーションで道徳の授業を行いました。「ヨシト」の読み物ではじめについて考えました。読み物の中に出てくるような事象は、今の生活の中にはない。それでも、同じようなことが起こることも考えられる。自分事として考えを深めていきました。

「樹齢千年の杉」「おばあちゃんからもらったおまじない」「包む」「自分の弱さと戦え」「初心」「ネット将棋」など様々な項目について読み物を通じて学習しました。

1年生

副担の先生の道徳が今月で終わり、また担任の道徳の時間になりました。10月は多くの行事を経験したことと道徳の時間を結び付けている振り返りが目立ちました。今回のようにすべての授業で学んだことを自分に置き換えることで、成長の手助けになります。今後も自分事として捉えてほしいと思います。